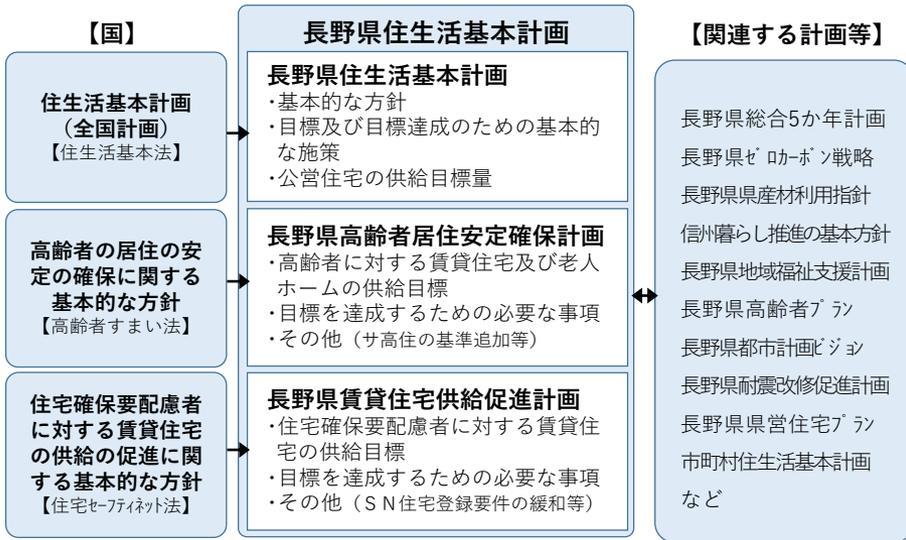


# 長野県住生活基本計画（R3～12）について

## 1 趣旨

現行の長野県住生活基本計画について、計画期間の前期5年が経過したことから、社会経済情勢の変化等に対応するため、令和3年3月に閣議決定された住生活基本計画（全国計画）の変更を踏まえて、見直しを行う。

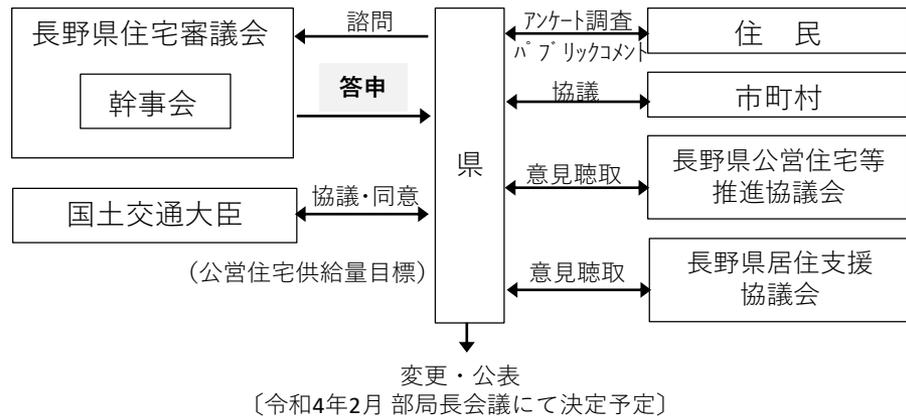
あわせて長野県高齢者居住安定確保計画と長野県賃貸住宅促進計画を内包する計画とする。



## 2 経過

	住生活基本計画 （全国計画）	長野県 住生活基本計画	計画期間
当初	平成18年9月	平成19年3月	平成18～27年度
現計画	平成28年3月	平成29年1月	平成28～令和7年度
今回	令和3年3月	令和4年2月予定	令和3～12年度

## 3 策定体制



## 4 スケジュール

	令和2年度			令和3年度			
	8/4	11/5	3/15	5/18	8/19	10/28	1/17
住宅審議会 幹事会	アンケート項目の検討、 結果報告・分析・意見交換			諮問・ 方向性整理	計画素案 の検討	計画の 最終検討	答申案 の確認
意見募集・協議				←パブリックコメント（9/14～10/13）→ ←市町村等協議（9/14～10/6）→			
調査等	県民アンケート（12月）						

# 長野県住生活基本計画（案）について

建築住宅課

## 1 趣 旨

現行の長野県住生活基本計画（H28～R7）について、前期5年が経過したことから、社会経済情勢の変化等に対応するため、R3年3月に閣議決定された**住生活基本計画（全国計画）の変更を踏まえ**て見直しを行う。（高齢者居住安定確保計画及び(新)賃貸住宅供給促進計画を内包）

## 2 計画の期間

令和3年度～令和12年度（社会情勢の変化等を踏まえ、概ね5年後に見直し）

## 3 長野県住生活基本計画（案）

理念と視点	住生活の目標	基本的な施策
<b>【基本理念】</b> 育まれた資源を次世代に 住み継ぎ、持続可能な 地域共生社会をめざして ～しあわせ信州”住まい方” ビジョン2030の実現～  <b>【基本的な視点】</b> ・2050ゼロカーボン社会の 実現 ・住まい方への大きな 潮流の変化を踏まえた 対応 ・多様な世代がささえ あうコミュニティの 形成	1 脱炭素社会に向け 環境や健康にやさしく 安全な住まいづくり	・脱炭素の住まいづくり ・地消地産の住まいづくり ・健康長寿の住まいづくり ・自然災害に備えた住生活の 強靱化
	2 多様な変化やニーズに 応じた住まいの選択	・移住・二地域居住の推進 ・ライフステージに応じた 住まい選択 ・住まいの適切な維持管理 と空き家の活用 ・既存住宅の流通・リフォーム 市場の拡大
	3 ひらかれ、つながり、 ささえあう暮らしの実現	・高齢者が健康で安心して 生活できる暮らしの実現 《長野県高齢者居住安定確保 計画》 ・多様な世代が支えあう 暮らしの実現 ・信州の魅力を継承する 暮らしの実現
	4 誰もが安心して暮らせる 住まいの提供	・地域的・社会的ニーズに 応じた公営住宅の運営 ・住宅確保要配慮者のための 住宅セーフティネットの充実 《長野県賃貸住宅供給促進 計画》 ・非常時における住まいの 応急・復旧体制の強化
	5 地域経済を支える住生活 関連産業の発展	・脱炭素の住まいづくりを 担う地域住宅産業の基盤 強化 ・住生活産業の多角化・ 成長 ・先端技術を活用した住 産業・経済循環の促進

## 4 計画のポイント

- ① 2050ゼロカーボンの実現に向けて、**新築住宅ZEH基準適合100%達成**を目標に、全国の省エネの取組を先導
- ② 住宅のライフサイクルにおけるCO2削減の観点から**森林資源の一層の活用**を促進
- ③ 災害に怯えることのない暮らしと、災害にあったとしても普段どおりの生活が営める**強靱な備えの住まい**（耐震性の強化、蓄電池の普及）を実現
- ④ 空き家など**既存住宅の流通を活性化**し、**若者・移住者などの信州回帰**を図るとともに、**子育てしやすい住まい**を実現
- ⑤ **まちなかへの居住**を誘導しながら、**コンパクトなまちづくり**を進め、**歩いて暮らせる住環境**を実現
- ⑥ 新たに策定する賃貸住宅供給促進計画により、住宅セーフティネットを充実させ、**住宅の確保に配慮を要する方々の安定した暮らし**を実現